

知って得する
白洋舎からのお便り

ふんわり

夏物衣類の保管



気温も下がり、夏物衣類から冬物衣類への衣替えの時期になりました。今回は夏物衣類の保管方法についてご紹介いたします。

1度でも袖を通したらクリーニングしましょう

夏は1度袖を通せば特に汗が付着し、そのままにしておくと黄ばみの原因に。また、気付かないうちに付いている食べ物や飲み物は、しみや変色の原因となります。洗濯・クリーニングをしてきれいにしてからしましょう。



アイテムごとの収納を。また収納スペースにはゆとりをもって！

シワや型崩れを防ぐために、また来季スムーズに衣替えが出来るように、アイテムごとの収納をおすすめします。例えば、薄手のブラウスはたたむとシワになりますので、ハンガーにつるして保管しましょう。セーター等のニット類はハンガーにつると伸びてしまうので、たたんでしまいましょう。また、収納スペースにゆとりがないとほかの洋服に押しつぶされ、不要なシワが付きます。少し余裕をもたせて。



防虫管理は夏物衣類にも必要です！

夏物衣類にも毛や絹など虫害にあいやすい素材が使われています。最近、住居の気密性向上などにより繊維を食べる虫は年中いますので、虫害対策に防虫剤を入れてしまいましょう。また、湿気によりカビが発生する恐れもあります。乾燥剤をおすすめいたします。



白洋舎の防虫剤

パラジクロルベンゼンが主成分の防虫剤で、無臭タイプに比べ防虫成分の広がり早く、効果が高いのが特徴です。

ヒナタハンガー

180g(90g×2包)

ヒナタタンス

540g(15g×36錠)



白洋舎の乾燥剤

湿気をすばやく吸収し、カビの発生を防ぎます。防虫剤との併用もできます。

ソロモン乾燥剤

(100g×4個)×2袋



Hakuyosha
CLEAN LIVING